

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R6-10号)

令和6年9月13日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和6年9月11, 12日に伊勢湾・三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

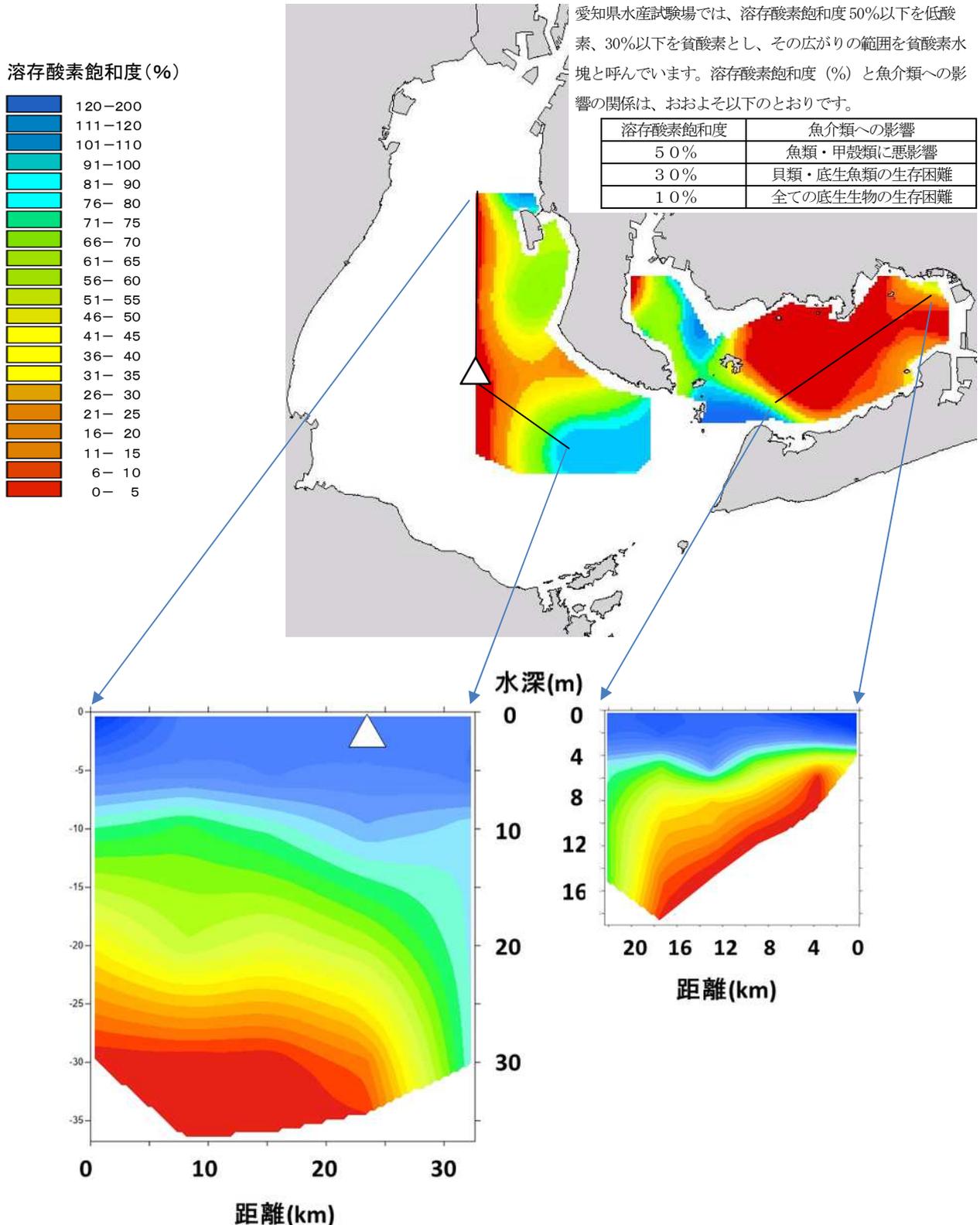


図1 伊勢湾 (9月11日)、三河湾 (9月12日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」調査)

伊勢湾

9月11日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の中央部に貧酸素水塊が確認されました。8月20、21日調査と比べると、溶存酸素飽和度30%以下の範囲は縮小していました。今後は、気温の高い日が続くことから再び貧酸素化が進むと考えられますが、接近が予想されている低気圧の進路によっては海水の上下混合が進む可能性も考えられます。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	28.7 ~ 30.5	20.7 ~ 28.1
底層	22.3 ~ 29.7	25.9 ~ 33.4

三河湾

9月12日の調査結果を図1に示しました。知多湾の北部及び渥美湾の広い範囲で貧酸素水塊が確認されました。8月15日調査と比べると溶存酸素飽和度30%以下の範囲は同程度でした。今後は、気温の高い日が続くことから再び貧酸素化が進むと考えられますが、接近が予想されている低気圧の進路によっては海水の上下混合が進む可能性も考えられます。場合によっては苦潮が発生する可能性があり、注意が必要です。

表3 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	29.4 ~ 32.0	18.2 ~ 27.8
底層	25.8 ~ 29.1	27.4 ~ 32.6

参 考

前回調査時の伊勢湾底層の溶存酸素状況

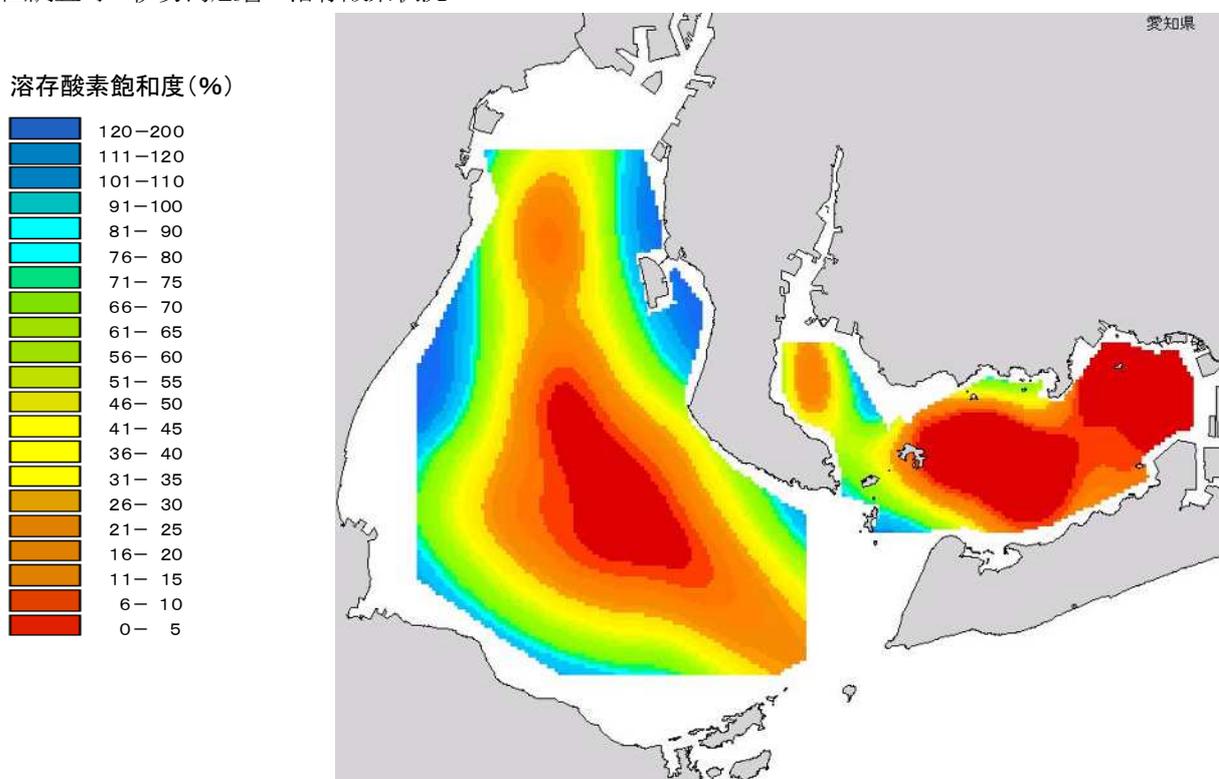


図2 令和6年8月20、21日(伊勢湾)、8月15日(三河湾)